

## Musicco step

## R5年度 障害福祉分野のICT導入モデル事業助成金 成果公表

## 1. 導入機器

パソコン、スマートフォン、タブレット 各1台

## 2. 導入完了時期

R6年2月13日

## 3. 業務時間の改善

	導入前	導入後
支援記録の作成(1人当たり/月)	255時間	170時間
職員間の伝達事項確認(1人当たり/日)	10分	5分
各会議録作成(1月当たり)	160時間	20時間

## 4. 紙面での作成文書量の改善

	導入前	導入後
ビジョントレーニング実施記録(1月当たり)	20枚	0枚
会議録(1月当たり)	20枚	0枚

## 5. ICT機器等の導入による効果

- ・端末が増えたことによりパート職員も自由に端末を使用できるようになったので、記録作成業務などに一度にかかる職員数が増えた。(それにより一人当たりの業務量と作業時間が減った)
- ・タブレット端末の導入により、職員室まで戻らなくても療育スペースで簡単な作業ができるようになった。
- ・会議録は、紙媒体とデジタルの記録の二重で作成していたものが減った。また、タブレット端末で外出先での作成ができるので作業時間が大幅に短縮できた。
- ・作業に時間がかかる分、正規職員の残業時間が増えていた。早く作業が終わるようになり、利用人数に対しての残業時間が減少した。